

おくたま 町議会だより



152号

平成22年2月5日
発行 奥多摩町議会
電話 (0428)83-2111

平成21年12月1日 議会の構成がかわりました

皆様のご支援を

お願い申し上げます

議長 澤本章

副議長 鈴木賢一

就任にあたって

昨年は12月1日より、各議員が所属する委員会、及びその正副委員長等の議会構成がかわり、私も澤本章、鈴木賢一が正副議長に就任いたしました。微力ではありますが、その使命を果たしてまいります。

町政においては、他町村も注目するような下水道事業、都営水道一元化事業を始めとする、多くの重要な事業が順調に進行し、実現していくことは、町や町民にとって誠に喜ばしいことでもあります。

これは、長年の努力の結果が東京都に理解されたものだと思います。

議会では、議会改革検討委員会で議論を重ねてきたものなかで、主なものについては、6月議会で具体化すると思っております。

今後も、町民皆様の期待に添えるよう、議員活動を通して、より良い町づくりのために努力してまいります。

第3回臨時町議会

11月30日、第3回臨時会が招集され、正副議長の選挙をはじめ、各常任委員会委員、一部事務組合議会議員の選任等、次のとおり決定しました。

議長 澤本 章
副議長 鈴木 賢一

委員長 副委員長

(常任委員会等)
総務文教常任委員会

前田 悦男 須崎 眞
原島 伸行 竹内 和男
澤本 章 師岡 智
小林 勤

経済厚生常任委員会

清水 典子 師岡 伸公
酒井 正利 増田ひさ子
小澤 春義 鈴木 賢一
島崎 利雄

議会運営委員会

師岡 智 増田ひさ子
竹内 和男 清水 典子
前田 悦男 島崎 利雄

下水道事業特別委員会

酒井 正利 増田ひさ子
小澤 春義 鈴木 賢一
清水 典子 小林 勤

(一部事務組合議会他)

秋川衛生組合議会議員
原島 伸行 竹内 和男
師岡 智

三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員

理事 澤本 章
第1委員会(上水)
須崎 眞

第2委員会(下水)

酒井 正利
第3委員会(道路建設)
鈴木 賢一

三鷹・立川間立体化複々線促進協議会委員

澤本 章 前田 悦男

多摩都市モノレール等建設促進協議会委員

澤本 章 前田 悦男

首都圏中央連絡道路建設促進協議会委員

澤本 章

多摩川南岸道路建設促進協議会委員

小林 勤 竹内 和男
師岡 伸公 酒井 正利
原島 伸行 須崎 眞
島崎 利雄

議会だより編集委員会委員

鈴木 賢一 原島 伸行
増田ひさ子 竹内 和男
小澤 春義

表彰審査委員会委員

鈴木 賢一 清水 典子
澤本 章 前田 悦男

青少年問題協議会委員

須崎 眞 師岡 智
小林 勤

健康づくり推進協議会委員

島崎 利雄

国民健康保険運営協議会委員

清水 典子

公害対策審議会委員

原島 伸行 須崎 眞
竹内 和男 師岡 智
小林 勤

小口事業資金融資制度等審議会委員

師岡 伸公 小澤 春義
島崎 利雄

消防団員等公務災害給与金支給審査委員会委員

原島 伸行 師岡 智
小林 勤

水道事業運営委員会委員

増田ひさ子 小澤 春義
島崎 利雄

奥多摩観光協会役員

澤本 章 師岡 伸公
酒井 正利 島崎 利雄

西多摩地域広域行政圏協議会審議会委員

鈴木 賢一 澤本 章
前田 悦男

三か町村議会議員広域連絡協議会委員

全議員（澤本 章）

青梅商工会議所顧問

澤本 章

大多摩観光連盟参与

澤本 章

奥多摩・檜原間林道鋸山線改修都道編入促進協議会委員

師岡 伸公 須崎 眞
鈴木 賢一 清水 典子
澤本 章 前田 悦男

国道139号松姫トンネル建設促進連絡協議会委員

鈴木 賢一 清水 典子
澤本 章

今後2年間、以上の構成で町の諸課題に取り組んでいきます。

町長提出議案と結果

次の議案が提出され、いずれも可決しました。

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
教育委員会教育長の給料等に関する条例の一部を改正する条例
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議員提出議案（意見書の提出）

次の議案が原案どおり可決されるとともに、国に対しての意見書の提出も行われました。

議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書

第4回定例町議会

第4回定例会は、12月8日から15日までの会期8日間に行われ開催されました。

町長提出議案と結果

次の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決又は同意しました。

条 例 等

若者定住応援条例
住宅を新築する場合等の、補助金等の交付について、規定が整備されました。
住宅使用条例の一部を改正する条例
水道事業の設置等に関する条例等を廃止する条例

公共下水道使用料徴収事務の事務委託に関する規約
下水道条例の一部を改正する条例

川の水をきれいにするための戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例
賦課徴収条例の一部を改正する条例
観光施設等整備基金条例の一部を改正する条例

補 正 予 算

一般会計（第3号）
都民の森管理運営事業特別会計（第3号）
山のふるさと村管理運営事業特別会計（第2号）
国民健康保険特別会計（第2号）
介護保険特別会計（第3号）
下水道事業特別会計（第1号）
国民健康保険病院事業会計（第1号）
水道事業会計（第2号）

指定管理者の指定

蕎麦懐石丹縄

どんぐりんこ（平成22年4月
から3年間）

工事請負契約

若者定住化住宅建設及び外
構整備工事請負契約につい
て

人 事

監査委員（議会選出）

監査委員、清水典子氏の任期
満了に伴い、次の方を選任する
ことに同意しました。

・小澤春義氏（新任）

（氷川863番地2）

陳情の取り扱い

採択としたもの

改正貸金業法の早期完全施行
等を求める意見書を政府等に
提出することを求める件

議員提出議案（意見書の提出）

次の議案が原案どおり可決さ
れ、国に対し意見書が提出され
ました。

改正貸金業法の早期完全施行
等を求める意見書

一 般 質 問

21年12月議会では、11日の
2日目に7名の議員が質問を
行いました。（通告順）

師岡伸公議員

小丹波、丹三郎を結ぶ万世橋の
安全対策と今後の整備計画につ
いて

.....
（答）東京都の計画の実現に向
け、今後も働きかけていく

師岡 現在の万世橋の安全性と、
具体的な安全対策、及び今後の
整備計画と進捗状況は

町長 東京都西多摩建設事務所
の平成16年度の調査では、安全
性に問題はないとのこと、歩
行者の安全を図るための措置も
計画しているが、地権者のご理
解を得られるまでの説明が不十
分であり、現在に至っているこ
とである。

今後の整備計画としては、下
流側に新たな橋梁を一車線架設
することを計画しており、平成
19年度には地元説明会を行っ
ている。今後も西多摩建設事務
所に強く働きかけをしていく。

職員による「来庁者への声かけ
運動」の推進について

.....
（答）職員一人ひとりの意識改
革をより促す研修等、指導を徹
底していく

師岡 来庁者への声かけを積極
的に展開することも明るい行政、

円滑な事業の推進につながるも
のと考えるが、町長の所見は

町長 住民と協働して行政運営
を進めるうえで、住民とのコミ
ュニケーションは必要不可欠な
ことであり、まちづくりの基本
である。今後は多様化する行政
需要に対応するため、過去の前
例にとらわれず、職員一人ひと
りの意識改革をより促す研修等、
指導を徹底していく。

新年度予算編成と今年度の補正
予算について

.....
（答）現時点では影響がないも
のと考えている。政府の動向を
注意深く見守っていききたい

師岡 現時点における新年度予
算に対する考え方、事業仕分け
の今年度補正予算への影響につ
いて問う

町長 事業仕分けにおいて当町
の財政に影響が及ぶであろう項
目については、地方交付税や下

水道事業等、14項目に及ぶであろうと想定しているが、地方交付税については人口の少ない自治体を重視すべき等の、当町にとつて有利な見直し意見が出ている。下水道事業についても、事業仕分けの指摘に沿った手法をすでに採用しており、現段階では影響がないもとを考えている。今後とも政府の動向を注意深く見守っていききたい。

原島伸行議員

さらなる防災体制の充実を

（答）警戒避難体制の整備等のソフト対策を充実させ、情報伝達システムの整備も行う等、今後も安全で安心して暮せるまちづくりを推進していく

原島 土砂災害防止法による基礎調査で、土砂災害警戒区域の指定をされるなかで、防災力アップにつながる安全、安心な町の取り組みは

島崎利雄議員

新型インフルエンザワクチン接種の対応は

（答）優先接種者に対して、10月から接種と規定の助成を行い、住民広報も行っている

島崎 現在の状況は減免制度に対する対応は住民への徹底した周知をすべきたが

町長 国が定めた優先接種対象者等に対して、10月から全国的に接種が開始された。接種費用は全国一律で1回目が3千600円、2回目が2千550円である。優先接種者で生活保護法の適用を受けている方は全額、生活保護適用以外の方は1回目が2千円、2回目が1千円の助成となる。

11月に「新型インフルエンザワクチン接種について」のお知らせを町内全世帯に配布し、接

種費用の負担軽減については、再度防災行政無線等でお知らせしたい。

山のふるさと村事件、裁判の状況について

（答）裁判を和解する意思はなく、新たな変化があつた場合には、速やかに周知したい

島崎 現状での進行状況と今後の見通しは 住民への情報公開をすべきたが

町長 現在、町が原告と被告となつている裁判について、裁判長から和解の意向を尋ねられているところであるが、主張する内容がすべて認められる場合を除き、和解の意思はないことを伝えてある。4回目の口頭弁論は、12月16日に東京高等裁判所で開廷される。

現時点では、住民皆様に新たにお伝えできる内容がなく、今後変化があつた段階で、逐次速やかに住民皆様に周知したい。

政府が進めている「事業仕分け」について

竹内和男議員

・・・・・・

(答)現時点では影響がないものと考えているが、来年度の動向を注意深く見守っていききたい

島崎 現在作業中であるが、町政への影響はあるのか。今後の見通しをどのように考えているか

町長 当町への影響は、現段階ではないものと考えている。事業仕分けにより廃止あるいは見直しと判定された事業について、政府において来年度の予算編成に、その結果をどのように反映していくのか、これによる当町への影響がどのくらいあるのか、現時点で予測できない状況であり、政府の動向を注意深く見守っていききたい。

カット「うぐいす」

奥多摩観光事業の推進について

・・・・・・

(答)実態調査の実施は検討している。選択できるメニューの開発と、インパクトあるキャッチフレーズづくり、山里歩き絵図を活用しての健康と環境にやさしい町を実現するよう努めていく

竹内 「山里歩き絵図」は大変素晴らしい企画であるが、多様化する観光ニーズを把握するため、実態調査の実施を提案する。その調査に基づいて、新しいPR、宣伝、キャッチフレーズづくりを行い、観光事業を盛り上げるべきである

町長 山里歩き絵図は町外からの影響が大きく、今後絵図を郵送した方にアンケートをお願いし、絵図の活用方法や来町状況等の実態調査を実施したい。ご指摘のように観光客を受け

入れる町としても、様々なメニューを用意し、多様化するニーズに答えられるよう、また、選択できるメニューが多くあればあるほど観光客の誘致が可能となるので、メニューに合ったインパクトあるキャッチフレーズにより、宣伝に努めて行きたい。今後、町の魅力を掲載し話題性とチャレンジ性に富み、今までにない情報誌となった絵図を活用し、これからの時代にふさわしく「健康と環境にやさしい町」としての観光地奥多摩を実現するよう、さらにPRに努めていく。

須崎 眞議員

林道日向沢線の崩壊地復旧対策と名栗林道との接続について

・・・・・・

(答)東京都において起点から順次復旧を開始しており、終点までの復旧、砂防工事には少し時間がかかることである。林道の接続、災害復旧は、毎年

要望を行っているところである

須崎 河川を利用した観光事業等にも影響を及ぼすおそれがあるため、河川に流入する土砂をせき止める砂防堰堤の増設と、崩壊地の復旧対策を関係機関に働きかけられたい。また、林道日向沢線と名栗林道との接続計画のその後は

町長 日向沢線林道注は東京都産業労働局が管理しているが、平成20年度、21年度と、起点から順次復旧を開始しており、終点までの復旧は少し時間がかかることである。また、大丹波川方面へ流出した土砂や崩壊地については、当該地区が砂防指定地であることから、都建設局との調整が必要であり、両局担当者が現地視察を実施し、早急な対策を検討しているところである。

日向沢線と名栗林道との接続については、現在工事が中断されており、都県境にトンネルが必要であることから、埼玉県の

意向、及び都における投資効果を踏まえ対応していくとのことであり、町としては、毎年日向沢線の延長と台風9号による崩壊地の復旧を、都に対し強く要望しているところである。

注日向沢線林道

川乗谷に沿って上流に延びている。現在、終点は大丹波地区上部にまで至っている。

酒井正利議員

発行ダイオード(LED)を使った防犯灯の普及について

・・・
(答) LEDを使用した道路灯の実証実験が始まっており、実験の結果やコストも含め、今後調査研究していく。地球温暖化防止推進本部を設置し、温室効果ガスの排出抑制等に直接、或いは間接的につながる取り組みの検討、推進を行っている

酒井 環境や電力の消費に配慮すべく、防犯灯や庁舎、公共施設

設、学校等へLED照明を導入し、環境に配慮した町づくりの推進を行う考えはないか

町長 近隣のおきる野市では、LEDを使用した道路灯の、首都圏初となる実証実験が始まっている。当町としても、これら実証実験の結果やコストも含め、今後調査研究していく必要があると考えている。

環境に配慮した町づくりとしては、その一貫としてこの10月、町長を本部長とした奥多摩地球温暖化防止推進本部を設置した。内容としては、公共施設を対象に物品購入にあたっての行動目標、取り組み等、温室効果ガスの排出抑制等に直接、或いは間接的につながる取り組みの検討、推進を行うものである。今後、一人ひとりの小さな取り組みの積み重ねが、地球温暖化防止活動を促進し、環境に配慮した町づくりができるものと考えている。

清水典子議員

雲仙橋の今後の計画は、また、坂下側にUターン場所の設置を

・・・
(答) 現在計画中の坂下中央線の継続事業で、新規に橋梁の建設も視野に入れ、計画、検討中である。今後、地権者との協議を進め、ご理解がいただければ対応していきたい

清水 雲仙橋は重量規制で2トン車以上の車両の通行が禁止されている。橋の改修、架け替えも含め今後の計画は。また、坂下側からの侵入車両のUターン場所について、早期に設置するよう希望する

町長 雲仙橋は建設後36年が経過し、車両規制が現在も行われている。現在計画中の坂下中央線の継続事業で、新規に橋梁の建設も視野に入れ、計画、検討中である。

ご指摘の坂下側Uターン場所

については、橋の規制により長距離の後退を余儀なくされていることから、安全確保の面も含め、回転場所の確保を検討していきたいと考えているが、用地の確保も容易にできないこともあり、今後、地権者との協議を進め、ご理解がいただければ対応していきたいと考えている。

町議会だよりの一般質問欄では、紙面の制約から、質問に対する最初の町長の答弁までを掲載しています。この後、再質問が行われ、更に踏み込んだ内容の質疑が行われています。
出来上がりは後日になります
が、全部の質疑内容が掲載された会議録を図書館に置きますので、ご覧ください。
また、議会開会中は、各日とも傍聴を受け付けていますので、傍聴を希望される方は、当日午前10時までに議会事務局までお越しください。

議会日誌

30日 第3回臨時会

12月

2日 議会運営委員会

7日 身体障害者福祉協会忘年会

8日 第4回定例会(第1日)

9日 連合審査会・各常任委員会

11日 第4回定例会(第2日)

正副消防団長OB会忘年会

12日 こども議会

大丹波イルミネーションフェスタ

スタ

15日 第4回定例会(第3日)

21日 歳末たすけあい・地域福祉募金配分会

25日 天皇陛下御在位20年東京都慶祝のつどい

祝のつどい

1月

6日 青梅商工会議所賀詞交歓会

西多摩地区議長会賀詞交歓会

7日 町賀詞交歓会

8日 青梅警察署武道始式

協力三団体懇親会

10日 消防団出初式

11日 成人の日の式

16日 柔道稽古始め式

19日 三多摩消防運営協議会

三水協第1委員会正副委員長会議

議

20日 議会だより編集委員会

22日 西多摩郡議会議長会臨時総会

青梅交通安全協会理事新年会

23日 消防関係6団体新年交歓会

24日 公立福生病院落成式

26日 消防団新年会

三水協第3委員会

27日 三水協第1委員会

青梅防犯協会新年会

28日 三水協第2委員会

編集後記



昨年12月に議会の構成がかわり、新しい議会だより編集委員となり、後期2年間を担当しますので、よろしく願います。

昨年9月、長い問国の政治を担ってきた自民党政治が終わり、民主党政権が発足しました。日本丸も大きな変化の兆しが見えてきました。福祉、教育、医療、その他、新しい施策が打ち出されています。町では全国に先駆け、様々な施策を行っております。新しいところでは、第3子からの高校生に交通費の助成、若者の子育て世代に家賃2万円の町営住宅の提供、4月から始まる町営水道の都営化、下水道の順次供用、森林セラピー事業の本格化等、明るい話題がいっぱいです。

今年もよろしく願います。

(鈴木 賢一)

原島 伸行

増田ひさ子

竹内 和男

小澤 春義

16日 総務文教常任委員会管外視察
(瑞穂町・青梅市)

19日 下水道事業特別委員会

25日 三か町議会広域行政検討部会
会要望活動(東京都水道局水源
管理事務所)

8日 青梅警察署武道始式
協力三団体懇親会

10日 消防団出初式

11日 成人の日の式

16日 柔道稽古始め式

19日 三多摩消防運営協議会

西暦700年代
古墳壁画「白虎」